

英語科研究構想図

生徒の実態

- ・段階的な学習を行うことで、一単位時間や単元内での知識及び技能の習得は概ねできている。一方で、学年を通じた知識及び技能の定着には課題が見られる。
- ・目的・場面・状況に応じて自分の考えを整理し、発信できる力は徐々に育ってきているが、相手意識をもった内容や表現、伝え方にはまだ弱さを感じる。
- ・英語を将来活用したいという意欲をもつ生徒は多い。一方で、英語自体を難しいと感じ、英語を話したり書いたりするアウトプットに苦手意識をもっている生徒が一定数いる。

英語科研究主題

コミュニケーションを通して、人との繋がりを楽しめる生徒の育成

研究仮説

単元を通して身に付けたい表現と既習内容の繋がりを大切にした指導を繰り返していくことで、知識の定着を図り、相手意識や目的意識を大切にした言語活動の中で、内容を深めながら、表現の幅を広げていけば、伝え合う楽しさや喜びを感じる姿につながり、主題に迫ることができる。

研究内容1 指導計画の工夫

- (1) 単元で身に付けたい内容と活用したい主な既習の言語材料を整理した単元構造図の作成
- (2) 習得した言語材料や学びの成果を可視化した見通し表の作成

研究内容2 指導方法の工夫

- (1) 学び方を選べる場を設定し、表現をより豊かにするための指導の工夫
- (2) 相手意識、目的意識をもとに、自分の考えを再構築し、内容を深める発問の工夫

目指す生徒の姿

- ・英語の音声、語彙、文法の知識を積み重ね、伝えたい内容によって自分で選択して活用することができる。
- ・自分の意見や考えを英語で形成・整理・再構築し、目的や場面、状況などに応じて、知識や経験、情報を活用することができる。
- ・目的や場面、状況などに応じて相手のことを考えて主体的にコミュニケーションを図ろうとすることができる。

第3学年 英語科学習指導案

1. 日 時 令和7年11月8日(土) 1時間目
2. 場 所 3年3組教室
3. 学年・組 3年3組(男子15名, 女子15名 計30名)
4. 単元名 Unit6 What does it mean to be a global citizen?
5. 単元について

○教材観

本単元は、日本がアフガニスタンにランドセルを送っている話を通して、世界とのつながり、支え合うことの大切さについて考える単元である。世界では学校に通えずに、読み書きすらできない子どもたちが多く存在していること、これらの子どもたちに対する国を越えて支援しようとする取り組みがあることについて伝えたい。また、日本は多方面にわたり海外の国々と相互依存している。他国との関係を健全に保ち、自分には何ができるかを考えさせたい。

言語材料としては、主に仮定法が扱われている。仮定法(I wish I could [had] …)を用いると、「こうだったらいいのにな」という願い事を伝えたり、仮定法(If+主語+were…, ~.)では、現実とは異なる架空の話をもとに自分の考えや気持ちをより具体的に伝えたりすることができる。これらの表現を活用できるようにするために、日本の子どもたちが知らない世界の現状を取り上げ、架空の状況について説明したり、事実に対する自分の気持ちや考え、自分にできることを発信したりすることができる生徒を育成したい。

○生徒観

○指導観

内容面

本単元では、中学3年間の最後の単元として、国際協力、相互協力、相互援助というテーマを取り上げている。具体的な内容としては、日本からランドセルをアフガニスタンに送るという実際の取り組みを紹介している。本時では、単元の導入として貧困によって学校へ通えない世界の子どもたちの動画を視聴し、その動画のタイトルを考える活動を行う。そのタイトルにした理由や私たちにできることをALTに自分の考えや気持ちを伝えられる生徒を育成したい。そして、本時の学びを通してGlobal Citizenになる第1歩を踏み出そうとしていることに気づかせたい。

また、この単元を通して、世界では学校に通えずに、読み書きすらできない子どもたちが今でも多く存在し、これらの子どもたちを国境を越えて支援する意義について考えさせたい。

言語面

SDGs達成を目指すために、世界の現状で起きていることを理解し、その現状に対する自分の考え、気持ちを含めて、自分ができることを提案する活動を通して、仮定法(I wish I could [had] …)を使い、現実とは離れた状況の中で自分の願いを伝えたり、仮定法(If+主語+were…, ~.)で異なる架空の話をもとに自分の考えや気持ちをより具体的に伝えたりする知識及び技能を身に付けさせたい。

本時では、自分で黙々と学んだり、仲間やALTと対話しながら学んだりする場を設定し、生徒が考える方法を自己選択できるようにする。また、Sharing Timeを位置付け、「言いたいけど言えない表現」を全体で共有することで、個別最適な学びと協働的な学びの一体化の充実を図っていく。その過程を通して、生徒が習得する表現をより豊かにし、知識及び技能を定着できるようにしたい。

6. 単元の目標と評価規準

○単元の目標

SDGs達成を目指すために、世界の現状で起きていることを理解し、その現状に対する自分の考え、気持ちを含めて、自分ができることを提案することができる。(60語程度)

○評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
SDGsの考えを広げ、目標達成に近づくために、仮定法と主語を説明する関係代名詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、正しく使っている。	SDGsの考えを広げ、目標達成に近づくために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を捉え、捉えた事実と自分たちができていることを伝えている。	SDGsの考えを広げ、目標達成に近づくために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を捉え、捉えた事実と自分たちができていることを伝え合おうとしている。

単元構造図 単元名:3年生 Unit6 What does it mean to be a global citizen? (NEW HORIZON)

<CAN-DO-LIST>

社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書いたり話したりすることができる。(～60語程度)

<単元で付けたい力>

知識及び技能

SDGs の考えを広げ、目標達成に近づくために、仮定法と主語を説明する関係代名詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、正しく使うことができる。

思考力、判断力、表現力等

SDGs の考えを広げ、目標達成に近づくために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を捉え、捉えた事実と自分たちができることを伝え合うことができる。

学びに向かう力、人間性等

SDGs の考えを広げ、目標達成に近づくために、国際社会や日本の状況について、自分たちができることを伝え合ったりしようとしている。

単元の課題 地球市民としての抱負を世界に発信しよう

【生徒作品例】

As a global citizen, I want to understand different cultures and help people around the world. I will learn more English because it is important to talk with people from other countries. I will also buy fair trade products like chocolate. When I buy them, I can help people working in developing countries. I want to do what I can for a fair world.

第12時(パフォーマンステスト) 話すこと[やり取り](ウ) 思考・判断・表現

地球市民の1人としての抱負やその理由などを即興的に ALT に伝えることができる。

第10, 11時(単元まとめの活動) 書くこと(ウ) 思考・判断・表現

国をこえて助け合うことの大切さについて考えるために、地球市民の1人としての抱負を書きまとめることができる。

思考力、判断力、表現力等

第9時(Read and Think2②)

世界の人々や国々とのよい関係を築くために必要だと思うことについて自分の考えを「行動宣言シート(見通し表)」に書くことができる。

思考力、判断力、表現力等

第8時(Read and Think2①)

国と国との貿易や支援だけでなく、私たち一人一人ができる活動例の1つとして挙げられる「フェアトレード商品」について、自分の考えや意見、感想を伝え合い、「行動宣言シート(見通し表)」に書くことができる。

思考力、判断力、表現力等

第7時(Read and Think1②)

国際社会の状況について書かれた文書の概要や要点をとらえ、相互依存の具体例について自分の意見や感想を発表することができる。

思考力、判断力、表現力等

第6時(Read and Think1①)

日本がアフガニスタンへ支援している取組について読み取ることを通して、国をこえて助け合うことの大切さを理解し、自分の意見や感想を「行動宣言シート(見通し表)」に書くことができる。

知識及び技能

第5時(Part2②)

現実と異なることを仮定する仮定法(If+主語+were …)を理解し、国をこえて助け合うために仮定法を使って自分の考えを表現することができる。

第4時(Part2①)

日本のランドセルがアフガニスタンの子どもたちを援助していることを理解し、国をこえて助け合うために自分ができることを書きまとめている。

第3時(Part1②)

現実とは異なる願望を表す仮定法(I wish…)を理解し、自分の願いを伝えることができる。

第2時(Part1①)

教育を受けられない子どもたちを支援する取組について理解し、自分にできることを書きまとめている。

第1時(オリエンテーション)

教育を受けられない子どもたちの現状を知り、自分にできることを仲間や ALT に伝えることを通して、「Global Citizen」についての意味を理解し、単元の見通しをもつことができる。

単元で活用したい既習の主な言語材料

- ・[1年生 Unit8] 不定詞 (例) I try to, I want to～【オリエンテーション～まとめの活動】
- ・[2年生 Unit2] 接続詞(例:I think that global citizen is…)【オリエンテーション～まとめの活動】
- ・[3年生 Unit3] It is … (for) + to + 動詞の原形【Read and Think】

3年生 Unit6 What does it mean to be a global citizen? (NEW HORIZON) 見通し表

① Unit 6 の目標

地球市民としての抱負を世界に発信しよう

② Unit 6 の授業計画

計画	学習内容	習得したい表現	評価規準	評価の観点			振り返り／学んだこと
				知技	思判表	主体	
1	オリエンテーション 単元の見通しをもつ。		教育を受けられない子どもたちの現状を知り、自分にできることを仲間やALTに伝えることを通して、「Global Citizen」についての意味が分かる。			○	
2	Part1① 理子が見ている国際協力のキャンペーンについての広告を読み取る。	仮定法 (I wish...) ・ I wish I could go to school. ・ I wish I had pens and notebook.	教育を受けられない子どもたちを支援する取組について理解し、自分にできることを書きまとめている。	○		○	
3	Part1② 現実とは異なる願望を表す「I wish...」を使って、自分の願い事を発表する。	仮定法 (I wish...) ・ I wish I could go to school. ・ I wish I had pens and notebook.	現実とは異なる願望を表す仮定法 (I wish...) を理解し、自分の願い事を仲間に伝えている。	○		○	
4	Part2① 海を渡るランドセルについて話す理子とエディの会話を読み取る。	仮定法 (If + 主語 + were ..., ~) ・ If I were you, I would ask my friends for help.	日本のランドセルがアフガニスタンの子どもたちを援助していることを理解し、国をこえて助け合うために自分ができていることを書きまとめている。	○		○	
5	Part2② 現実と異なることを仮定する「If+主語+were..., ~」を使って、できたらいいなと思うことを発表する。	仮定法 (If + 主語 + were ..., ~) ・ If I were you, I would ask my friends for help.	現実と異なることを仮定する仮定法 (If + 主語 + were ...) を理解し、国をこえて助け合うために仮定法を使って自分の考えを表現している。	○		○	
6	Read and Think1① 国際協力についての理子のスピーチを読み取る。	仮定法 (If + 主語 + were ..., ~) ・ If you were illiterate, you couldn't get information through books or websites.	日本がアフガニスタンへ支援している取組について読み取ることを通して、国をこえて助け合うことの大切さを理解し、自分の意見や感想を伝えている。	○		○	

計画	学習内容	習得したい表現	評価規準	評価の観点			振り返り／学んだこと
				知技	思判表	主体	
7	Read and Think1② 国際協力についての理子のスピーチを通して、私たちにどんなことが必要なのか考える。	自分の考えを伝える表現 ・ I think that... ・ In my opinion,...	国際社会の状況について書かれた文書の概要や要点をとらえ、相互依存の具体例について自分の意見や感想を発表している。		○	○	
8	Read and Think2① 「フェアトレード商品」について自分の意見や感想を発表する。	仮定法 (If + 主語 + 動詞の過去形, ...) ・ If I had a school backpack, I would donate it.	国と国との貿易や支援だけでなく、私たち一人一人ができる活動例の1つとして挙げられる「フェアトレード商品」について、自分の考えや意見、感想を伝え合っている。		○	○	
9	Read and Think2② 世界の人々や国々とのよい関係を築くために必要だと思うことについて考える。	主語を説明する関係代名詞 ・ Many things that we see every day come from overseas.	世界の人々や国々とのよい関係を築くために必要だと思うことについて自分の考えを書きまとめている。		○	○	
10	Unit Activity 地球市民としての抱負を書きまとめる。	自分の考えを伝える表現 ・ I think that... ・ In my opinion,...	国をこえて助け合うことの大切さについて考えるために、地球市民の1人としての抱負を書きまとめている。	○	○	○	
11	Unit Activity 地球市民としての抱負を書きまとめる。	自分の考えを伝える表現 ・ I think that... ・ In my opinion,...	地球市民の1人としての抱負を仲間やALTに発表している。	○	○	○	
12	パフォーマンステスト 地球市民の1人としての抱負やその理由などを即興的にALTに伝える。		地球市民の1人としての抱負やその理由などを即興的にALTに伝えている。	○	○	○	
13	単元テスト			○			

③ Unit6 で活用したい既習表現

・ 不定詞	(例: I try to, I want to...)	【1年生 Unit 8】
・ 接続詞	(例: I think that global citizen is...)	【2年生 Unit 2】
・ It is ... (for) + to + 動詞の原形	(例: It is important for children in Afghanistan to use school backpacks.)	【3年生 Unit 3】

7. 本時展開案

(1) ねらい

教育を受けられない子どもたちの現状を知り, Global Citizen とは何かを考えながら, 自分にできることを仲間やALT に伝えることを通して, 単元の見通しをもつことができる。

(2) 指導展開案(1/11)

生徒の学習活動	評価規準, 指導・援助, 研究との関わり	
1. ALT's Talk①	評価規準 主体的に学習に取り組む態度 教育を受けられない子どもたちの現状を知り, Global Citizen とは何かを考えながら, 自分にできることを仲間やALT に伝えることを通して, 単元の見通しをもつことができる。 話すこと【発表】ウ ・1では, 本単元名の一部である Global Citizen とは何かということについて, 問いをもたせる。 【研究内容2-(1)】 ・Global Citizen について自分で調べたり, 仲間と交流したりするなど, ALT の問いに対する答えを考える。 ・4では, Global Citizen について自分の考えをペアに伝えたり, 全体で共有したりすることによって, 様々な考えに触れるようにする。 ・5では, 貧困により学校に通えない子どもたちの現状が分かる動画を視聴することで, Global Citizen とは何か視覚的に理解できるようにする。また, 動画を視聴して思ったことを共有することで, 貧困問題について感じたり, 考えたりすること自体が, Global Citizen になるための第1歩であることに気付かせる。 ・6では, 5で感じたことを大切に, 自分にできることは何かと考えさせる。 【研究内容2-(2)】 ・Global Citizen としてできることを貧困問題を例として自分事として考え, Global Citizen になる第1歩を踏み出すために発問を工夫する。 ・Global Citizen として貧困問題に対して自分ができることをペアに伝えたり, 全体で共有したりすることによって, 様々な考えに触れるようにする。 ・7では, ALT から Global Citizen としてできることを「行動宣言シート」に書き込み, 単元を通して自分が考えを溜めていくという単元の見通しをもたせる。 ・8では, 単元のゴールで地球市民の一員として, 「Global Citizen Poster」を作ろうという要求をし, 単元のゴールを明確にする。	
ALT's Question①		What is Global Citizen?
・Global Citizen についてタブレットで調べたり, 仲間と交流したりする。		
2. ALT の発言から本時の課題をつかむ		
ALT : What does it mean to be a global citizen? Today, I want you to think about "Global Citizen". And I want you to be a global citizen !		
3. 課題を確認する		
Today's Aim Global Citizen になるとはどういうことなのだろう。		
4. ALT's Talk②		
ALT's Question②		What does it mean to be a global citizen?
・Global Citizen になるとはどういうことなのかについて, 自分の考えをペアと交流する。		
・Sharing Time 「言いたいけど, 言えない表現」を共有する。		
STD : I think we volunteer for children in poverty.		
STD : I think we always think about poverty problem		
5. ALT が動画を流す		
・日本ユニセフ協会「私たちが学校に通えないのはなぜ?」(YouTube)を視聴する。		
ALT's Question③	What do you think to watch this movie?	
・動画を見て思ったことをペアと交流する。		
ALT : I think we need to know about this problem.		
: I want to help such children.		
What can we do to help such children?		
6. ALT's Talk③		
ALT : What can we do to help such children?		
・貧困で学校に通えない子どもたちのために私たちができないことはないかという問いに対する自分の考えをペアで交流する。		
・Sharing Time 「言いたいけど, 言えない表現」を共有する。		
7. Write		
ALT : They are good ideas. You are taking a step to be a global citizen.		
This is an action sheet! Let's write your idea to be a global citizen.		
At the end of this Unit, you make your action sheet and you make a global citizen poster!		
・「行動宣言シート」に, 貧困で学校に通えない子どもたちに私たちができることを, 書きまとめる。		
・書いた行動宣言とその理由を交流する。		
8. ALT's Talk④		
ALT : At the end of this Unit, you make your action sheet and you make a global citizen poster!		